

## 後藤 浩文

愛称「ゴッチ」ことこの方を学内で見つけることは非常に困難だと言われています。大学からフェンシングを始めたにも関わらず2部フルーレの部で準最優秀選手とられました。

## 福島 満子

自称「フェンシング部の吉永小百合」ことこの方は、大変明るく後輩から慕われ、クラブのお姉さんのような存在でした。

## 平成 4 年

### 岸田 有為子

実に主務の仕事をなんなくこなされたこの方は、選手としても活躍されチームを引っ張ってこられました。冷静沈着で自分に厳しい人でした。

### 作田 真喜子

岸田先輩とは正反対で、この部きっての遊び人と言われた方です。しかし、後輩思いな一面があり、我々の面倒をよくみて頂きました。

## 平成 5 年

### 林 大輔

高校時代に近畿大会4位、大学の新人戦4位、3回生の時にはリーグ戦で2種目最多勝と、輝かしい戦績と共にチームをひっぱて下さいました。ご苦労様でした。

### 森田 淳之

世界一いや宇宙一ナゾの多い先輩で、宇宙人説をはじめとして、様々な説が乱れ飛んでいました。不思議なことが多すぎて、何を書けばいいのかわからないぐらいの人です。

### 石井 雅樹

我が部ナンバー1の酒乱で、1人で飲んで勝手に乱れて、皆に迷惑をかけるというとんでもない先輩で、私も1回生の時の新歓コンパで大迷惑をこうむりました。

## 平成 6 年

### 福田 順也

常に、小綺麗且つスマートな格好を好まれ、一見すれば、血と汗と涙の世界とは無縁のような方。が、一度マスクを被るや、ワイドレンジな合理的な戦いをされるフェンサーに。

### 麓 勝矢

近鉄バッファローとパチンコをこよなく愛されていた方。姓が難しいため、試合会場で間違ってコールされ、勝手に試合が始まるという経験をよくされていました。

## 平成 7 年

### 足立 直崇

通称「デビル」2回生でエペでインカレに出場し、華麗な下小手突きで関西にその名をなす。主将兼エースとしてその悪魔的残忍な性格でチームを率いる。自称「エンジェル足立」

### 佐伯 祐佳子

通称「女帝」2回生から主務をこなしてきたこの人は、特にお金に関して厳しく、その集金能力は人々を恐れさせ、OB泣かせである。クラブ内の影の支配者として君臨した。

### 岡田 克浩

通称「ジェントルマン」部活でも日常生活においても常に本当の紳士を目指し、精神的貴族をモットーとして練習に励む。後輩の失敗を「闇の手帳」に記録するのが趣味らしい。

### 清永 直子

通称「天然ボケ」関西屈指の美人である。そのナイスボディとは裏腹に、部内一の大吃いであり、イカタラには目がない。天性のボケで、今日もとんでもない大ボケをぶちかます。

山本 亨

今年再び二部昇格させた立役者。自分の体を鍛え、いじめるのが趣味の男。新入生が逃げ出すほどイカつい顔をしていたが、引退後さわやかになった。もう1年よろしく。

坂口 光男

昨年の関カレからの2年越しの忘れ物を拾ってこれずに引退した無念の人。しかし、とても世話好きでいい人。女性関係には押しが弱く「いい人ね」のセリフを非常に嫌う。

川田 ふき子

入学当初いい人S口に気に入られ、2回生以降は変態Y原に追い回され、とてもご苦労だったと思います。特に、Y原の変態ぶりには心身共に疲れたでしょう。

竹本 さおり

最近学内でだれも近づけないオーラを発しながら歩いているらしい。  
クラブの仕事もそっちのけで恋に走ってた。まあ、お幸せになって下さいね。

上田 周一

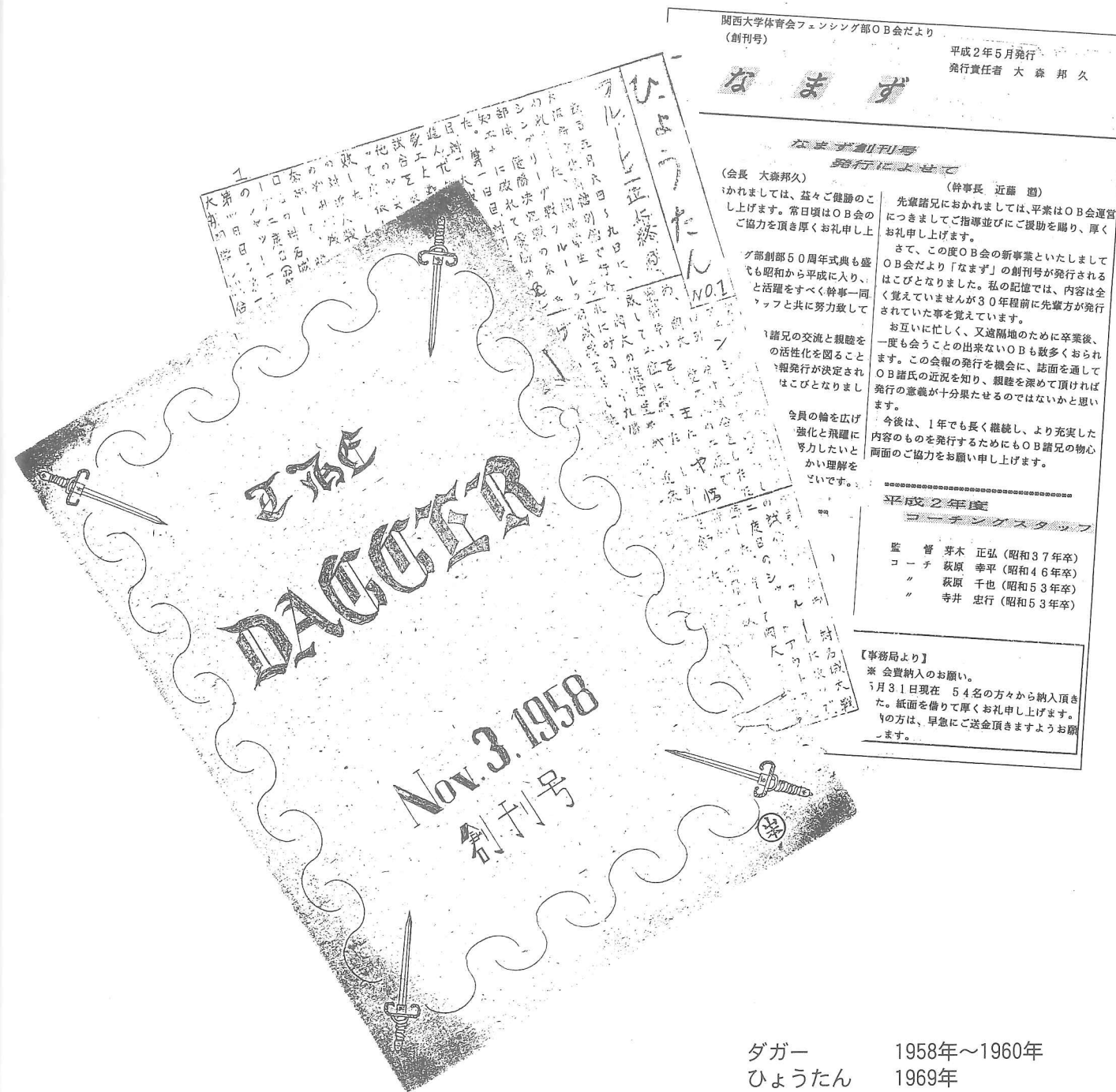
関大エペ陣のエース。引退後はそのハムの様な体で伊藤ハムでバイトを始め、名実共にハムになった。口ぐせは「お前ハゲ」

松風 啓

家に帰れば立派な主夫になっているという松風さん、料理はお上手とか。しかし、余計な一言と、ねちねちした性格は直したほうが将来のためです。

西脇 智弥

フェンシングのセンスはピカールで、関大でやるべき人ではなかったと思います。他でやっていればもっと強くなったと思います。でも、趣味に走るのはほどほどにしましょう。



# 学歌・逍遙歌・応援歌・学生歌

## 関西大学学歌

服部嘉香 作詞  
山田耕作 作曲

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1. 自然の秀麗人の親和<br>たぐいなき此の学園<br>我等立つ人生の曙に<br>燦たる理想を仰ぎつつ<br>学は一途 純正の<br>若き心に讃えなん<br>関西大学 関西大学<br>関西大学 長き歴史 | 2. 真理の討究学びの実化<br>たぐいなき此の学園<br>我等立つ澁刺の精神に<br>栄えある文化つくるべく<br>励むは一途 研鑽の<br>日々を楽しみ 忘れまじ<br>関西大学 関西大学<br>関西大学 重き使命 | 3. 自由の尊重自治の訓練<br>たぐいなき此の学園<br>我等期す人格の向上に<br>正義の奉仕世に為すと<br>願うは一途 先進の<br>歩みさだかに 伝えばや<br>関西大学 関西大学<br>関西大学 高き権威 |
|--|---|--|

## 応援歌

- 紅千里桃源の  
理想が丘の空高く  
紫紺の征旗輝ける  
之ぞ我等が関西大学  
カイザー関大 光あり
- 若きを誇る丈夫が  
真理の討究高らかに  
求めて進む學術の  
白亜の殿堂ぞ関西大学  
カイザー関大 力あり

## 学生歌

- 御空に輝くりょう爛の  
北斗の星にあこがれつ  
久遠の理想を高く求め  
辿る天路の草枕  
行く若人の仮ねにも  
まどろむ夢の清きかな
- 紺碧深き海洋の  
底ひ知れず秘められし  
幾層の宝捜すべく  
腕くろがねの丈夫が  
丈余の櫓を舵とりて  
今し船出の朝ぼらけ

## 逍遙歌

### 序 誦

静かに去り行く春(夏・秋・冬)の日に  
契りし夢も永遠に、ここ千里山上(地名)に花と咲く。  
帰らぬ情けに駒止どめ、しばしの憩い供にせん。  
さればいざ歌わんかな、舞わんかな、  
我等が関西大学逍遙の歌、一番、二番、三番…。

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1. 嵐つんざく鳳の<br>翼休めし自治のやま<br>緑の香りいと高き<br>千里が岡の春雨に<br>我等二八の夢に酔う | 2. 金襴の花散りて無し<br>千里が丘に月落ちぬ<br>眺むる彼方白明に<br>雁高く鳴きて飛ぶ<br>嗚呼青春の若き夢 | 3. 浪速の都に花と咲く<br>名も千陵の丈夫が<br>葦の葉繁れる淀川に<br>暫し咲きけん自治の花<br>自由の曲ぞ今誦しぬ |
|--|---|--|

# 編集後記

1987年8月17日開催のOB会幹事会において、1988年10月に関西大学体育会フェンシング部創部50周年記念事業の一環として、50周年記念誌を刊行すると決定され、それぞれ委員が決まり年間予定表が作成されました。

1988年11月12日、新阪急ホテル紫の間において記念式典だけが挙行されましたが、記念誌は刊行することが出来ず今日に至りました。

現時点での部の歴史をふりかえるという事は大変意義のあることと思います。しかし、記念誌の刊行に際しては、所持する諸資料の多い少ないにより内容の充実度が決定されるため、諸先輩の皆様方に資料・写真の提供をお願い致しましたが、思うように集めることが出来ず、大変苦勞いたしました。

今後この60周年誌を土台として、より一層内容の充実を計るためにも、今後の資料の保存に心掛け、70周年、80周年と続けていただければ我々編集委員といたしましても大変喜ばしく思います。編集委員も仕事の合間を繰り合わせ何度も会合を開き、刊行まで大変な盡力をいたしました。何分資金にも乏しい状況、又、紙面の都合上すべてを掲載することは出来ませんでした。未掲載の資料については順次OB会誌において発表出来ればと思っております。

内容につきましても、間違っているところ、又、欠けているところが多々ございます。

今後も、諸先輩方からの訂正、追加等がございましたらOB会まで御連絡いただければ幸いです。

最後に、記念誌刊行に際し、ご寄稿、写真提供をいただきました諸先輩方に心より御礼申し上げます。

平成9年3月吉日  
編集委員一同

平成7・8年度OB会役員

会 長	酒 田 清 光	(昭和28年卒)
副 会 長	上 田 貞 一	(昭和32年卒)
”	茂 苅 慶 三	(昭和33年卒)
”	古 市 仁	(昭和34年卒)
会 計 監 事	山 本 久 米 雄	(昭和34年卒)
幹 事 長	加 藤 康 典	(昭和46年卒)
事 務 局 長	寺 井 忠 行	(昭和53年卒)
幹 事	芽 木 正 弘	(昭和37年卒)
”	仲 井 修	(昭和46年卒)
”	車 武 夫	(昭和48年卒)
”	西 脇 信 正	(昭和53年卒)
”	西 川 淳 一	(昭和58年卒)
”	黒 田 洋	(平成2年卒)
”	大 澤 幸 太	(平成2年卒)

60周年記念誌編集委員会

山 本 久 米 雄	(昭和34年卒)
古 市 仁	(昭和34年卒)
加 藤 康 典	(昭和46年卒)
寺 井 忠 行	(昭和53年卒)
西 脇 信 正	(昭和53年卒)
大 澤 幸 太	(平成2年卒)

発 行 1997年3月23日

関西大学体育会フェンシング部OB会

印刷 千代田商会



## ご挨拶

謹啓

盛夏の候、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、我がフェンシング部に対しましてご指導・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、我が部は本年、皆様方のお陰をもちまして創部60周年を迎え、これを機会に部の戦績、歴史をまとめた記念誌を発刊いたしました。

つきましては、貴部並びに貴部OB会にご送付申し上げますので、ご査収下さいますようお願い申し上げます。

なお、今後は、OB、現役一丸となって一部リーグ復帰を目指して努力する所存でございますので、今までにも増しますご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

平成9年8月吉日

関西大学体育会フェンシング部OB会  
会長 山本久米雄